

小学校区：水木小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
20~29 歳	1. 中学生以下の子がいる	未就学児	<p>通学距離も非常に大事だが、通学路の安全面も考慮して欲しい。スクールゾーンであったり、通勤通学時間で車通りが多くなる場所があるかと思うので、街中の学校よりは車通りが少ない場所の学校が良いと思う。また、廃校後の土地の活用は、住宅地にあるような土地よりも街中にある土地の方がその後の有効活用が望めるので、そういった面も考慮して欲しい。</p>	<p>子育て世帯の方は子供の通学のことも考えて居住地を決めることもあるので、1箇所集中しすぎると、山側団地や人気のない土地の過疎化がより加速すると思うので、安全面、日立市の発展のためにも学校の場所というのは非常に大事だと思う。それと、小学校から中学校への進学については、家庭の事情やさまざまな面を考慮して、学区に縛られることなく、自由な選択で進学先を決められるような体制が良いと思う。</p>	<p>生徒数の多い学校を廃校にするのは、民主主義的に反対が多いのではないかと。生徒数の多い学校は残し、生徒数の少ない学校を振り分ける形が納得のいく流れかと思う。特に大久保学区は人気のエリアであり、中学校がなくなること大きな影響がある人たちが多いと思う。大久保小学校を中学校にし、油縄子小学校と多賀中学校を廃校にしてはどうだろうか。そして、油縄子小学校と多賀中学校の広大な跡地を活用して、日立市の活性化につながる施設、店舗などに利用しても良いと思う。立地を見てもさまざまな構想ができるのではないかと。</p>
40~49 歳	1. 中学生以下の子がいる	未就学児	<p>再編成するに辺り、エリア分けにこだわるのではなく、児童の通学の利便性や安全性に留意した方が良いのではないかと思いました。</p> <p>例えば大みか小は、エリアは異なりますが、最寄りの水木小の方が通いやすい生徒も多いのではないのでしょうか。</p> <p>また、水木小に統合するそうですが、その場合、最寄りの泉ヶ丘中を残した方が、通学経路があまり変わらないので通学しやすいのではないのでしょうか？校舎も古くはなかったかと思うのですが、人数の問題ですか？</p>	<p>施設分離型は程よく交流が持てるので、お互いに刺激となり良いのではないかと思います。</p>	<p>検討するにあたり、小中学校の位置を記した地図（再編前後）と、現在の各校のおおその人数を資料として添付して頂けると助かります（と言うか、ないと検討できません）</p>
30~39 歳	1. 中学生以下の子がいる	小学生／未就学児	<p>旦那がバツイチで、同じ学区、行くべき学校に、前妻の子が通っています。</p> <p>それは、いじめやからかいの理由になるのでは？と学区外通学を申し出ましたが、それは、いじめや、からかわれるとは思われないとはっきり言われました。こんなにいじめ、自殺のニュースが世の中溢れているのに、考えが甘くないですか？子供は事実をしりません。</p> <p>なので職場近くの学校に通わせています。</p> <p>そんな子供の立場になって考えられない教育委員会の考えには賛同できません。</p> <p>今も、学校行事に車で行く事は禁止されているのに、再編によって遠くなって、車も禁止、行事ごとにもっと人があふれて、親の立場だと、いいことがない。</p> <p>一般のバス通学になるとしたら、あぶないことしかありません。</p>		
30~39 歳	1. 中学生以下の子がいる	小学生	<p>児童の減少だから致し方ない</p>	<p>教育の格差がでないようにするならば</p>	

小学校区：水木小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
30～39歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生／未就学児	少人数学級に逆行してほしくないのですが、再編(統廃合)した結果、少人数学級は進むのでしょうか？ 20人学級を全ての学校で進めてほしいです。		
30～39歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生／未就学児	地域と共に歩んでいる小学校をクラス替えできる規模が必要という理由で統廃合させていくのはひどい。 多様な考え方と言っても人数が多ければ多様な考えを知り自己を広げるかと言えばイコールではない。競争教育ではない。偏差値のため進学のためだけではない。一人一人にしっかり寄り添い合える環境があってこそ一人一人豊かな個性が開き、尊重し合うことができる。 合理化ではなく教育予算と先生を増やす方向に舵を切してほしい。	9年間見通すという聞こえはいいが、多感な時期に高校受験という競争教育そのもののハードルのために早いうちから勉強勉強というのはやめてほしい。	中小路小学区で開かれた2、3年前ですが、統廃合(適正化配置という名目)の説明会に参加しました。通学が遠くなることや地元への愛着が、上からの押し付けで壊されていくことへの不安が口々に語られました。 このような資料を渡され、周りのママ友はもう決まったことのように受けとめています。国・県からの指導より、子ども一人一人を見て環境を良くすることを考えてほしいです。
70～79歳	(未入力)	(未入力)	・大賛成です。少子化で児童数が減少しており、学校の統合は急を要すると思います。 ・山側団地に住んでおりますが、統合によって遠距離通学になる児童の為の交通手段は要検討です。	基本的には賛成ですが、統合によって児童によっては、かなり遠くから通学となるので配慮が必要です。	統合に当たっては、ここ10年位の短期の住民状況でなく、20年後、30年後の住民状況で判断しないと将来再び三度検討しなくてはならない恐れがあるので、良く検討してください。
40～49歳	2. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	小学生3km、中学生5kmという通学範囲に疑問しか感じません。日立市内の交通整備、道路事情などを考えた時に、子どもたちを歩いて学校に通わせることに危険を感じます。朝の通勤時間帯の渋滞、車のスピード、狭い道、どれをとっても危険です。集団登下校の実施していない学校が多いようです。見守りボランティアをどこまで頼れるのか、実際の再編後のビジョンをもっと具体的に描いてほしいです。また、保護者が学校に行く際も日立市内は「徒歩」と限定しているようですが、参観日、面談の際も3km、5kmを歩かせるのですか？保護者、地域と協力して推進したい事業であれば、もっと歩み寄りが必要だと思います。「再編ありき」の意見募集だと思いますが、子どもが安全に登校できる、笑って過ごせる毎日を想像した時に、単に合併すること、人数を増やすことが笑顔を守れることにつながるでしょうか？一人一人の子どもをよく見てもらえる教育を強く望みます。	施設分離型の小中一貫教育を推進するとしていますが、それに取り組む大人たちの意識より、当事者である子どもたちが「共に学んでいる」ことを実感することができなければ、小中一貫教育のメリットは得られないのではないかと思います。学校を再編することへの口実というように感じられます。親戚が北茨城で小中一貫教育を受けていますが、施設が一体だからこそ小規模だからこそ得られるメリットのような気がします。	